

SOTEC

WinBook

クイックスタートガイド

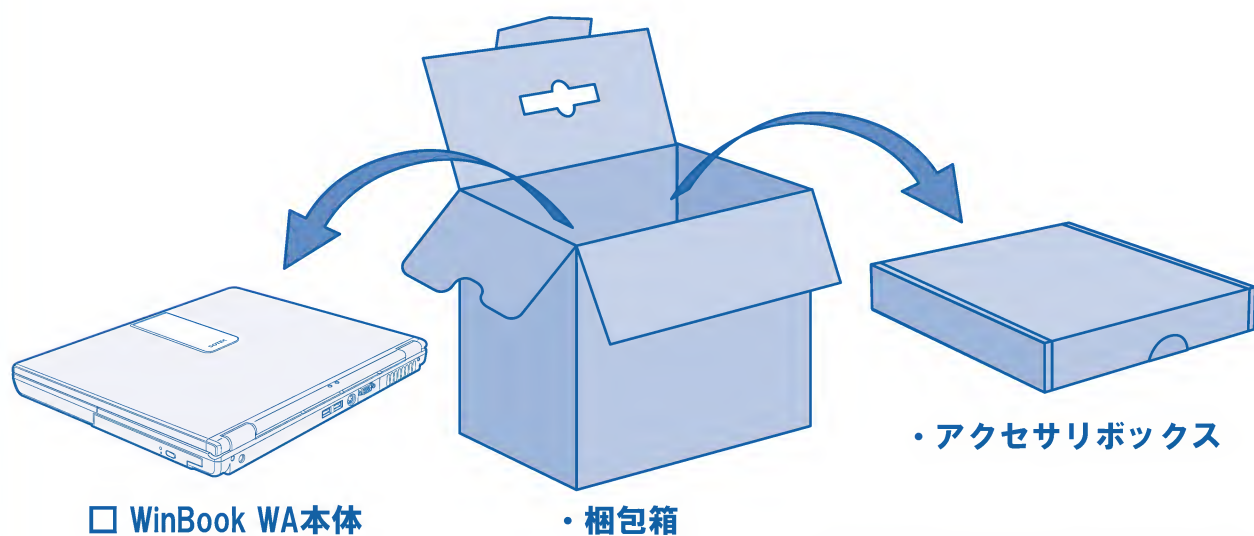
－はじめにお読みください－

EN4674A

STEP
1

付属品の確認をおこないましょう

梱包箱を開梱したら、付属品の確認をおこないましょう。
万一、付属品の不足や不良がありましたら、ソーテックコンタクト
センタまでご連絡ください。
(付属の「サポートのご案内」をご覧ください)



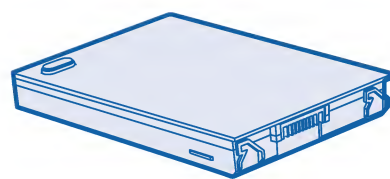
取り出すときにはクッション材を持たずに
本体を手でつかんで落下に気を付けて取り
出してください。



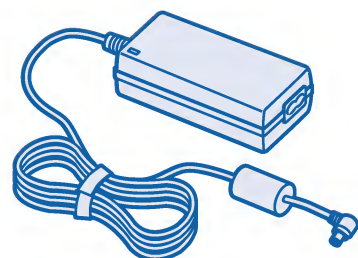
保証書袋に
同封されて
います。

□ SOTEC CF CARD申込書
保証書 (保証期間12ヶ月間)

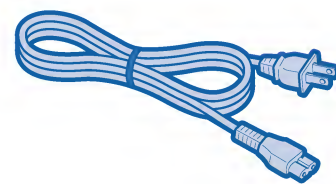
アクセサリボックス



□ バッテリーパック



□ ACアダプタ



□ 電源ケーブル



□ モジュラーケーブル
(電話ケーブル)



□ ユーザーズガイド

□ サポートのご案内

□ Windows XP ファーストステップガイド (マイクロソフト製)



□ クイックスタートガイド (本書)

□ ソフトウェアセットアップガイド

□ WinDVD™ 5の使い方

□ アイフォアの登録はがき

□ 各種インターネットサービスプロバイダカタログ
その他、お知らせが付属する場合があります。



WA2240C4Bのみ付属

□ Microsoft® Office Personal Edition 2003バック

・ 取り扱い説明書

・ CD-ROM

その他、お知らせが付属する場合があります。

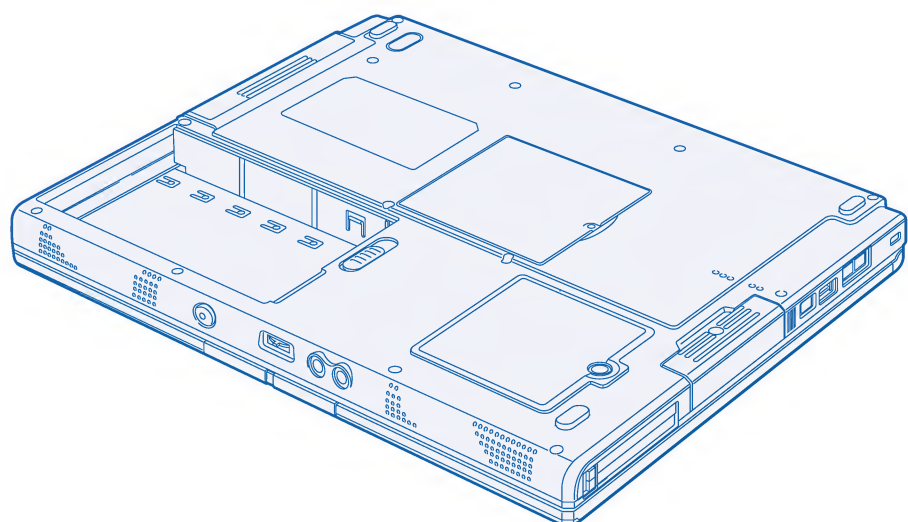
STEP
2

パソコンを使える状態にしましょう

必要な機器を接続しましょう。スキャナやプリンタなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、
Windows XPのセットアップが終了するまでは接続しないでください。

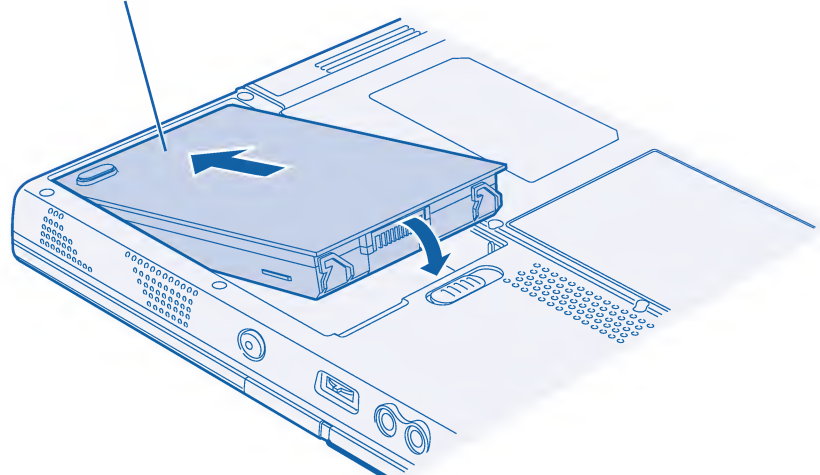
バッテリーパックを取り付けます。

1 ディスプレイカバーを閉じ、本体を裏返して静かに置きます。



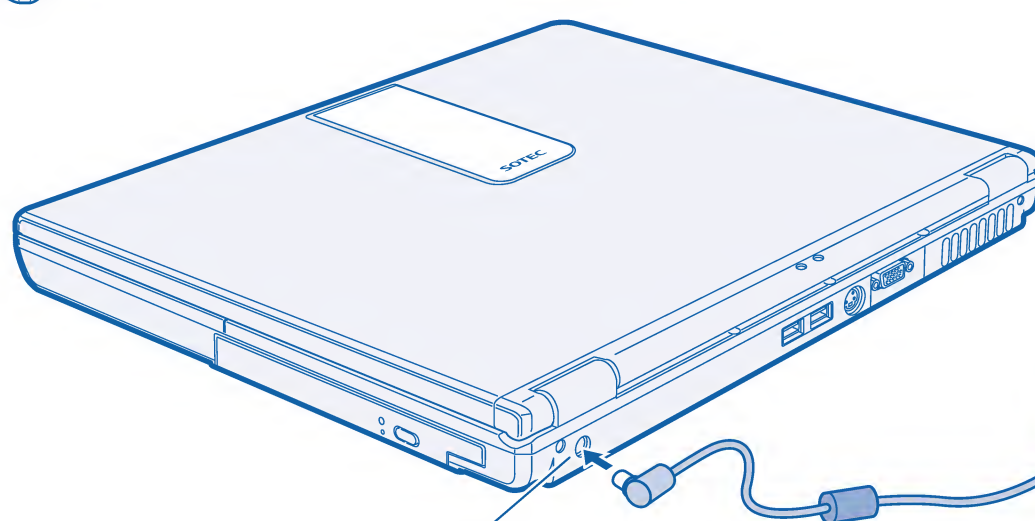
2 バッテリーパックを矢印の方向に動かしながら取り付けます。

バッテリーパック



電源アダプタを接続します。

3 ACアダプタのプラグを本体の
DC入力端子に差し込みます。



DC入力端子

4

電源ケーブルをACアダプタと
電源コンセントに接続します。



付属ユーザーズガイドを参照して、WindowsXPをセットアップしましょう。



リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成しましょう

本製品には、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属されておりません。もしものために Windowsを使い始める前に、必ずリカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを作成しましょう。

お客様にてご用意いただくもの

- 市販のCD-Rメディア（650MBまたは700MB）：6枚
- 油性のペン（CD-ROM名称の記載用）

※ ボールペンなど先の尖ったペンでCDレーベル面に文字を書くとCD-Rが破損してしまう恐れがあります。使用しないでください。

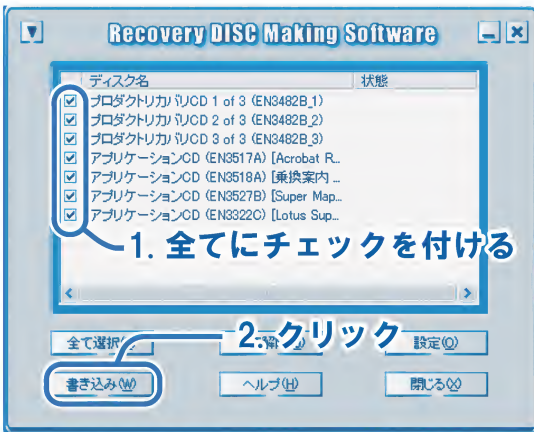
リカバリ ディスク メーカー ソフトウェア

Recovery Disc Making Softwareについて

Recovery Disc Making Softwareは、工場出荷時に Dドライブのハードディスク領域に格納したイメージデータを、CD-Rのメディアに書き込むことでリカバリCD-ROMと、アプリケーションCD-ROMを作成するソフトウェアです。
このため、作成する前に Drag'n Drop CD（CD書き込みソフト）のアンインストール、Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの作成手順

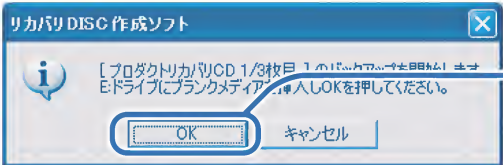
- 本製品の電源を入れて、WindowsXPを起動します。
- デスクトップ上の「リカバリDISC 作成ツール」アイコンをダブルクリックして「Recovery Disc Making Software」を起動します。
- 全てのCD-ROMにチェックを付けて「書き込み」ボタンをクリックします。



注意

CD-Rへの書き込み設定は、弊社からの出荷時において 最適な設定になっております。このままの状態で書き込みをおこなってください。
また、書き込み実行中は CPUへの負荷がかかります。
別のソフトウェアを動作させないようにご注意ください。

- CD-R書き込みドライブに 空きのCD-Rをセットして「OK」ボタンをクリックします。



- CD-Rメディアにイメージデータが書き込まれます。
- しばらくすると書き込みが終了します。
- 書き込みが終了したら、書き込みドライブに 空きのCD-Rメディアと交換して「OK」ボタンをクリックします。



作成したCD-ROMにソフトウェア上で表示するCD名称を油性のペンで記入します。

- 全てのCD-ROMを作成すると、状態が「完了」になります。
再度チェックボックスにチェックを付けると、もう一度CD-ROMを作成することが出来ます。



— 終了 —

作成した各CD-ROMは、もしものときのために、大切に保管してください。

解説 リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの用途

リカバリCD-ROMは、パソコンの調子が悪くなってしまったときなどに、ハードディスクの中身をリカバリすることで、弊社からの出荷時の状態に戻すことができるCD-ROMです。
リカバリCD-ROMの使い方は、付属の「ユーザーズガイド」を参照してください。

作成する前に Drag'n Drop CD（CD書き込みソフト）のアンインストール、Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

アプリケーションCD-ROMは、リカバリ後に別途セットアップが必要なソフトウェアを収録しているCD-ROMです。ソフトウェアのセットアップ方法は、付属のシート「ソフトウェアセットアップガイド」をご覧ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを紛失、破損してしまった場合

ソーテックダイレクトのお問合せ先（技術的なお問い合わせは承っておりません）

TEL（フリーダイヤル）：0120-911-888 携帯電話 / PHS：045-330-2200
営業時間：9:30 ~ 18:00（祝日および年末年始、弊社指定休業日を除く）

WA2240シリーズ製品仕様書

商品名	WinBook WA2240C4	WinBook WA2240C4B
型番	WA2240C4	WA2240C4B
CPU	モバイル Intel® Celeron® プロセッサ 2.40GHz	
	1次キャッシュ	8KB
	2次キャッシュ	256KB
	システムバス	400MHz
チップセット	ATI® RADEON™ IGP 340M + All M1535+	
BIOS	Phoenix BIOS	
システムメモリ ^{※1}	200pin SO-DIMM (PC2100 DDR SDRAM)	
	標準	256MB (256MB SO-DIMM×1)
	最大	1GB (512MB SO-DIMM×2) ^{※2}
	メモリスロット	2スロット（1スロット装着済）
ハードディスクドライブ ^{※1 ※3 ※4}	30GB (Ultra ATA/100, 4,200rpm)	
CDドライブ	コンピネーションドライブ ^{※5 ※6}	
	最大24倍速（CD-R書き） / 最大24倍速（CD-RW書き） / 最大24倍速（CD-ROM読込） / 最大8倍速（DVD-ROM読込） （バンプアアンダーランエラー防止機能搭載）	
ディスプレイ	内蔵LCD ^{※7}	14.1型 TFTカラー液晶 最大1,024×768ドット（約1,619万色）
	外部CRT ^{※8}	800×600ドット（約1,677万色） / 1,024×768ドット（約1,677万色） / 1,280×1,024ドット（約1,677万色） / 1,600×1,200ドット（約1,677万色）
グラフィックシステム		
ATI® RADEON™ IGP 340M チップセット内蔵		
標準16MB（16MB / 32MB / 64MB選択可 ^{※9} 、システムメモリより割り当て）		
サウンドシステム		
All M1535+チップセット内蔵(AC97準拠)		
FAX/モデム	V.90対応（データ通信時 最大56Kbps / FAX通信時 最大14.4Kbps） ^{※10}	
LAN	10BASE-T/100BASE-TX	
キーボード	90日本語キーボード（19mmピッチ、2.8mmストローク）	
ポインティングデバイス	タッチパッド	
スピーカ	内蔵ステレオスピーカ	
PCカードスロット	2スロット（Type II ×2、CardBus対応）	
インターフェース	前面	マイク端子×1、ヘッドホン端子×1
	左側面	IEEE1394端子（4pin、DVポート）×1 ^{※11} 、USB2.0ポート×1、LANポート×1、FAX/モデムポート×1
	背面	USB2.0ポート×2、Sビデオ出力端子×1、アナログCRTポート（ミニD-sub 15pin）×1
バッテリー	リチウムイオンバッテリー（11.1V 4.4A 48.84Wh）	
	動作時間 ^{※12}	約2.6 ^{※13} ~ 約3.1時間 ^{※14}
	充電時間	電源OFF時 約2.3時間 / 電源ON時 約2.3時間
ACアダプタ	入力 100~240V±10%、50/60Hz / 出力 19V、3.16A	
消費電力	最大時 75W、通常時 45W、省電力時 1W、待機時 1W未満	
エネルギー消費効率 ^{※15}	S区分 0.0002	
本体寸法	326(W) × 35(H) × 268(D) mm（バッテリー装着時）（突起物含まず）	
質量	約2.98kg（バッテリー装着時）	
動作環境	周囲温度 10~35℃ / 周囲湿度 20~80%（ただし結露しないこと）	
付属品	ACアダプタ、バッテリーパック ^{※16} 、モジュラーケーブル、各種マニュアル、他 ^{※4}	
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition (Service Pack 1)	
アプリケーション	総合ビジネスソフト	— Microsoft® Office Personal Edition 2003
	DVDビデオ再生ソフト	WinDVD™ 5 for SOTEC ドルビーバーチャル対応
	CD/DVD作成ソフト	Drag'n Drop CD + DVD3.5 ^{※17 ※18}
	はがき作成ソフト	筆王 for SOTEC
	ラベル作成ソフト	かんたんラベル王 for SOTEC
	ホームページ作成ソフト	ホームページNinja 2003 for SOTEC
	インターネット検索ソフト	検索Ninja 2003 for SOTEC
	画像管理ソフト	デジタルNinja 2003 for SOTEC
	ビジュアルコメント作成	The Graphics [Kロー] for SOTEC
	地図ソフト	Super Maple Digital Ver.4 for SOTEC ^{※19}
	音楽視聴ソフト	Microsoft® Windows Media® Player 9
	動画編集ソフト	Microsoft® Windows ムービー メーカー2
	ウイルス対策ソフト	Norton AntiVirus™ 2003 ^{※20 ※21}
	PDF閲覧ソフト	Adobe® Acrobat® Reader™

※1 Windows上では1MB=1024^2byte、1GB=1024^3byte換算するため実容量より少く表示されます。※2 標準 標準メモリを取り外し512MBメモリを2枚搭載した場合です。

※3 ハードディスク容量はCドライブとDドライブの2つのパーティションに等分割されています。

※4 再セットアップ用のデータはハードディスクに保存されています。（Dドライブの領域を約4GB消費します）

※5 リカバリ/ディスク作成ツールと付属のCD-Rメディアを使用して、再セットアップ用のCD（リカバリCD-ROMおよびアプリケーションCD-ROM）を作成してください。

※6 本製品はリビジョン（およびバージョン）のDVDドライブをサポートします。DVDドライブによっては再生できない場合もあります。

※7 読込/読込状態、記録状態、メディアの種類などによっては、性能が保証できない場合があります。※8 ディスクリップ機能により疑似フルカラー表示を実現。

※9 記載内容はパソコン本体が出力可能な解像度です。お使いのディスプレイにより最大解像度が制限される場合があります。※10 BIOSセットアッププログラムにて選択することができます。

※11 読込の通信速度は理論値です。回線状況により通信速度は異なります。※12 デジタルビデオカメラは機器により使用できない場合があります。※13 動作時間は使用状況により記載時間と異なる場合があります。

※14 JEITAバッテリー動作時間測定法による動作時間。※15 当社の測定法による動作時間です。

※16 エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネルギー法で定める推論性能で除したものです。※17 バッテリーパックは消耗品です。

※18 3Dソフトウェア/作成、ビデオ編集は使用できません。※19 コンボドライブではDVD書き込みをサポートしていませんので、DVD書き込み機能はご利用いただけません。

※20 広域間（全国）、中域間（県庁所在地周辺）、詳細間（政令指定都市）の地域が収録されています。※21 本製品でのウイルス定義ファイルの更新は使用開始日より90日間に利用いただけます。

※22 ハードディスクにあらかじめ格納されています。ご使用になる場合はインストール作業を行ってください。

※ 付属のソフトウェアは市販のパッケージ商品とは仕様、添付品、マニュアル等において一部異なる場合があります。

わからないことがあった時の解決方法

パソコン本体の操作方法が知りたい

冊子「ユーザーズガイド」を参照しましょう。また電子マニュアルにも補足しています。併せて参照しましょう。

付属のソフトウェアの使い方が知りたい

電子マニュアル「付属のソフトウェアのご案内」を参照しましょう。
「付属マニュアルのご案内」はデスクトップ上のアイコンから起動します。

Windowsやインターネットについて知りたい

電子マニュアル「SOTEC電子マニュアル」を参照しましょう。
「SOTEC電子マニュアル」はデスクトップ上のアイコンから起動します。

製品のサポートについて知りたい

冊子「サポートのご案内」、電子マニュアル「SOTEC電子マニュアル」を参照しましょう。
「SOTEC電子マニュアル」はデスクトップ上のアイコンから起動します。

付属のソフトウェアのセットアップ方法が知りたい

シート「ソフトウェアセットアップガイド」を参照しましょう。



充実の
安心マニュアル!